

カーゴくん通信

NNR

AUG 5, 2024
No. 004-FY2024

なぜ？アジア域内の混雑について

前は北米航路を中心に混雑の背景を紹介したけどアジア域内にも混雑が広がっているよね

そうなんだ、アメリカやヨーロッパをつなぐ長距離航路の中継地でもあるアジアの混雑が酷くなっていて、運賃も上がってきているよ

アジアの混雑状態は？

紅海危機とパナマ運河の水不足についてはバックナンバーでおさらいしておこう！

7月末時点で

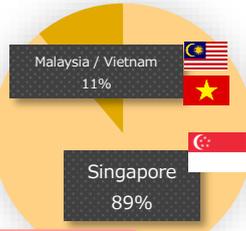
シンガポール港 ポートケラン港(マレーシア) タンジュンペレバス港(マレーシア)

の港湾混雑が深刻化しています。これは昨年末から船舶が紅海での商戦攻撃を避けるため喜望峰経由で迂回していることや水不足の影響によりパナマ運河を回避したことによるスケジュール乱れが発端となっています。

これら3港の混雑が酷かったのは6月中旬で、この影響により日本発アジア向けのスペースが逼迫し運賃高騰が続いている状態です。

長距離航路の中継港は？

日本発着の長距離航路の多くはシンガポール港を中継地点としています*シンガポールはアジアと欧州、北米、南米、アフリカをつなぐ航路上に位置しており自然災害のリスクが低いことから安全性の高い港として発展してきました。



遠洋に向かうほとんどのサービスがシンガポールを中継しているのね

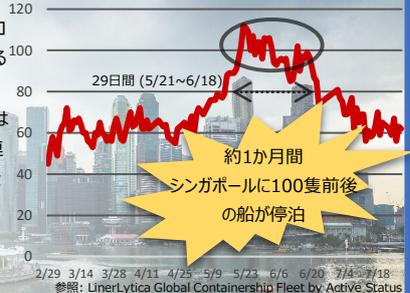
*NNR起用船社の長距離航路サービス(輸出)における中継港 2024年7月時点

シンガポール港の混雑状況

シンガポール港では物量の増加やコンテナ船が予定日程とずれて入港することが沖待ちの原因となっています。

シンガポール海事港湾庁(MPA)は対策として港湾運営最大手PSAと連携し、休眠状態だったバース・ヤードを再稼働させ(処理能力:5万TEU/週)7月末時点で停泊中の船舶数は60隻まで戻りつつあります。

シンガポール停泊中の船舶数



東南アジアの港の混雑を時系列で追ってみよう！

東南アジア 港の混雑の遷移

マラッカ海峡

ポートケラン

タンジュンペレバス

STEP4

レムチャパン

STEP5

カイメップ

STEP3

シンガポール

STEP3

高雄

STEP5

2023年10月

STEP1

2024年5月22日

STEP2

2024年5月後半

STEP3

2024年6月

STEP4

2024年7月～現在

STEP5

STEP1

・紅海危機による喜望峰迂回 & パナマ運河の航行制限
→2つのチャークポイントが発端となり長距離航路のスケジュールが乱れる

STEP2

・バイデン米政権が中国からの輸入品への制裁関税を発表
→中国発貨物が急増 アジア域内のコンテナ需給バランスが崩れ始める

入港してくるコンテナ船の90%が予定外！

STEP3

・スケジュール乱れによりシンガポール港で船の接続が停滞
→シンガポール港の混雑が深刻化 沖待ち船が100隻を突破

STEP4

・一部船会社はシンガポール港の混雑を回避するため経路を変更
→マレーシアのポートケラン、タンジュンペレバス港に混雑が波及

STEP5

・一部船会社は混雑回避のため経路を更に変更
→レムチャパン(タイ) カイメップ(ベトナム) 高雄(台湾)港にも混雑が波及

今後の見通しは？

喜望峰回り
ルートの継続

アジア域内への
新造船の追加投入

北米東岸
労使交渉

アジアの港湾混雑は今後数か月続くだろうと言われていよスペース状況と海上運賃の動向に注意しておこう！

北米、欧州だけでなくアジアまでスケジュール外が乱れていて日々のブックイングの調整が大変だわ..

早く8月からアジアの混雑が緩和されるといふ見方もあるんだ。日々の情報収集を心がけよう！

にしてつカーゴくんLINEスタンプ 1&2 発売中！！

QRコードにアクセスするかLINEスタンプショップで「にしてつカーゴくん」と検索してね！

西日本鉄道株式会社 国際物流事業本部 海運営業部

